

# イベント

## ライセンススタンプを公開

4月14日発行の本紙4月号で、まゆぴーのライセンススタンプを間もなく公開するお知らせでしたが、4月18日に販売を開始しました。LINEクリエイターズマーケットからご利用ください。(http://line.me/S/sticker/1418116)

## 児童手当の現況届

市は、中学校卒業までの児童を養育している人を対象に児童手当を支給しています。児童手当を受けている人は、引き続き手当を受けられるか確認するため、毎年1回、現況届を提出していただくことになっています。6月上旬にお届けする用紙に必要書類を添えて、6月30日(金)までに民生児童課へご提出ください。

提出がない場合、6月以降の手当が受けられなくなる場合があります。また、現況届を出さずに2年経過すると受給資格がなくなります。

## 民生児童課 ☎(42)4252

### 平成28年度情報公開件数

平成28年度の情報公開請求は162件ありました。このうち、全部開示は52件、部分開示は100件、非開示は7件、不存在は3件でした。また、市外から情報公開請求があった任意の開示は19件でした。

**請求内容**／市情報公開条例による請求は159件で、公共工事の設計書などを開示。市個人情報保護条例による請求は3件でした。  
**問 総務課 ☎(42)4223**

### 平成29年度介護保険料

65歳以上の人(第1号被保険者)の平成29年度介護保険料は、前年分の所得などに応じて決定し、6月中旬に郵便でお知らせします。納付方法は、年金からの天引きによる特別徴収(年金年額18万円以上の人)と、納付書や口座振替で納付していただく普通徴収に分かれています。納付書で納めていただく人は、期限内納付にご協力をお願いします。

なお、40〜64歳の人(第2号被保険者)の介護保険料は、加入されている医療保険の保険料と一括して納付していただくことになっています。  
**問 高齢者支援課 ☎(42)4261**

### NHK公開収録応募の注意

4月14日発行の本紙4月号お知らせ版で募集した、NHK公開収録「民謡をたずねて」の申し込みで使用する郵便往復はがきの返信面は、郵便料金62円でお願います。6月から郵便料金が改正されるため、不足しないようご注意ください。

**問 中丹文化事業団 ☎(42)7705**

### 6月4〜10日は危険物安全週間

「あなたなら 無事故の着地 決められる!」を推進標語として、6月4日(日)から10日(土)まで全国一斉に「危険物安全週間」を実施します。ガソリンや灯油などの危険物は、容器のふたをしっかり閉め、風通しが良く涼しい場所保管してください。取り扱いや保管方法には十分注意

し、火災などの事故防止に努めましょう。  
**問 消防本部予防課 ☎(42)0119**

### 経済対策臨時福祉給付金

経済対策臨時福祉給付金の申請受け付けは、5月31日(水)で終了します。お手元に申請書をお持ちの方は、必ず申請期限内に申請してください。期限を過ぎると受け付けできません。

また、木曜日の窓口延長での受け付けは行いません。  
**問 民生児童課 ☎(42)2639、☎(42)4250**

### FUKUSHI就職フェア

福祉職場就職フェア実行委員会は、福祉職場への理解を深めていただくことを目的に「FUKUSHI就職フェア」を開催します。

**日時**／6月17日(土)正午〜午後5時。**場所**／みやこめっせ3階(京都市)。**対象**／平成30年3月卒業予定者。一般求職者など。**内容**／法人PRタイムや合同就職説明会。出展は府内の介護・福祉事業所の約140法人。**その他**／本フェアは府補助事業で、出展法

人はすべて「きょうと福祉人材育成認証制度」の該当事業所です。  
**問 府社会福祉協議会 ☎075(252)6297**

### 5月31日は自動車税の納期限

お近くの銀行、信用金庫、郵便局などの金融機関やコンビニエンスストア、府の納税窓口で納期限までに忘れずに納付してください。

**問 京都府中丹広域振興局 中丹西府税出張所 ☎(22)3904**  
ファクス(23)8242

## 募集

### 「水の源」年間購読

全国水源の里連絡協議会では、情報誌「水の源」の平成29年度の年間購読希望者を募集しています。

**発行**／年4回。**購読料**／千円(送料・税込み)。**申込み**／電話かファクス、メールで全国水源の里連絡協議会事務局(定住・地域政策課)へ。  
**問 同課 ☎(42)4271**  
ファクス(42)4406

メール  
teiyutiki@city.ayabe.lg.jp

### 特定地域生活排水処理事業浄化槽設置希望者

市では「特定地域生活排水処理事業(合併処理浄化槽を市が設置する水洗化事業)」による本年度以降の浄化槽設置希望者を募集しています。この事業では、市が個人の土地の一部を無償で借り受け、浄化槽の設置と管理を行います。対象地域は公共下水道、農業集落排水区域以外。設置時に分担金を、使用開始後は使用料をご負担いただきます。詳しくは下水道課へ。  
**問 同課 ☎(42)4296**

### 認知症サポーター養成講座

市では、認知症になっても住み慣れた地域で安心して生活できるように、認知症の人や家族を応援する「認知症サポーター養成講座」を開催しています。

**内容**／約60〜90分の勉強会。自治会や職場、学校、近所同士の約10人以上の集まりなどに講師(キャラバンメイト)が出向きます。受講者には認知症の理解者の証として「オ

### 生活・介護支援サポーター養成講座

社会福祉協議会は、生活・介護サポーター養成講座を開催。現在、受講者を募集しています。

**日時**／6月8、15、22、29日、7月13日(木)午前10時〜15時。**場所**／福祉ホール(川糸町)。**内容**／対人援助の基本や認知症などについて学ぶ講座(全20時間)。**対象**／綾部市民。**定員**／25人。**受講料**／無料。**申込み**／5月31日(水)までに社会福祉協議会へ。  
**問 同協議会 ☎(43)2881**

### 由良川河川愛護モニター

国土交通省では、地域の方々と河川管理者の連携をより深めることを目的に、平成29年度河川愛護モニターを募集します。

**任期**／7月1日〜平成30年6月30日。**活動内容**／由良川の変化やごみの投棄など日常生活で気付いた河川の情報提供。

## 人口・火災

5月1日現在の綾部市の推計人口は33111人(男15905、女17206)。世帯数は13805世帯です。同日現在の火災発生件数は1件(建物0件)です。

**問 同病院管理課 ☎(43)0123**

### 綾部市立病院職員募集

市立病院は、平成30年度の新規採用職員を募集します。**職種**／薬剤師5人、理学療法士1人、助産師3人、看護師13人。**申込み**／6月20日(火)まで。応募資格など詳しくは市立病院へ。  
**問 同病院管理課 ☎(43)0123**

給与振込・年金受取口座のご指定は近くて便利な「ほくとしんきん」へ!

## 京都北都信用金庫

綾部中央支店 TEL 0773(42)0380  
西町支店 TEL 0773(42)1080  
中筋支店 TEL 0773(42)7788

URL <http://www.hokuto-shinkin.co.jp/>

## 職員急募!

- ★調理員(正規職員・臨時職員)
- ★介護職員 ★生活支援員
- ★グループホーム世話人(夜勤)
- ★ホームヘルパー

見学随時受付中!

いごいの村聴覚言語障害センター  
綾部市十倉名畑町久瀬谷2番地  
TEL (0773) 46-0101 FAX (0773) 46-0610 総務課

中庭のある町屋カフェで、お友達とお茶しませんか? ごはんしませんか?



ただ今、五月人形展示中!(5名様以上は御予約下さい)

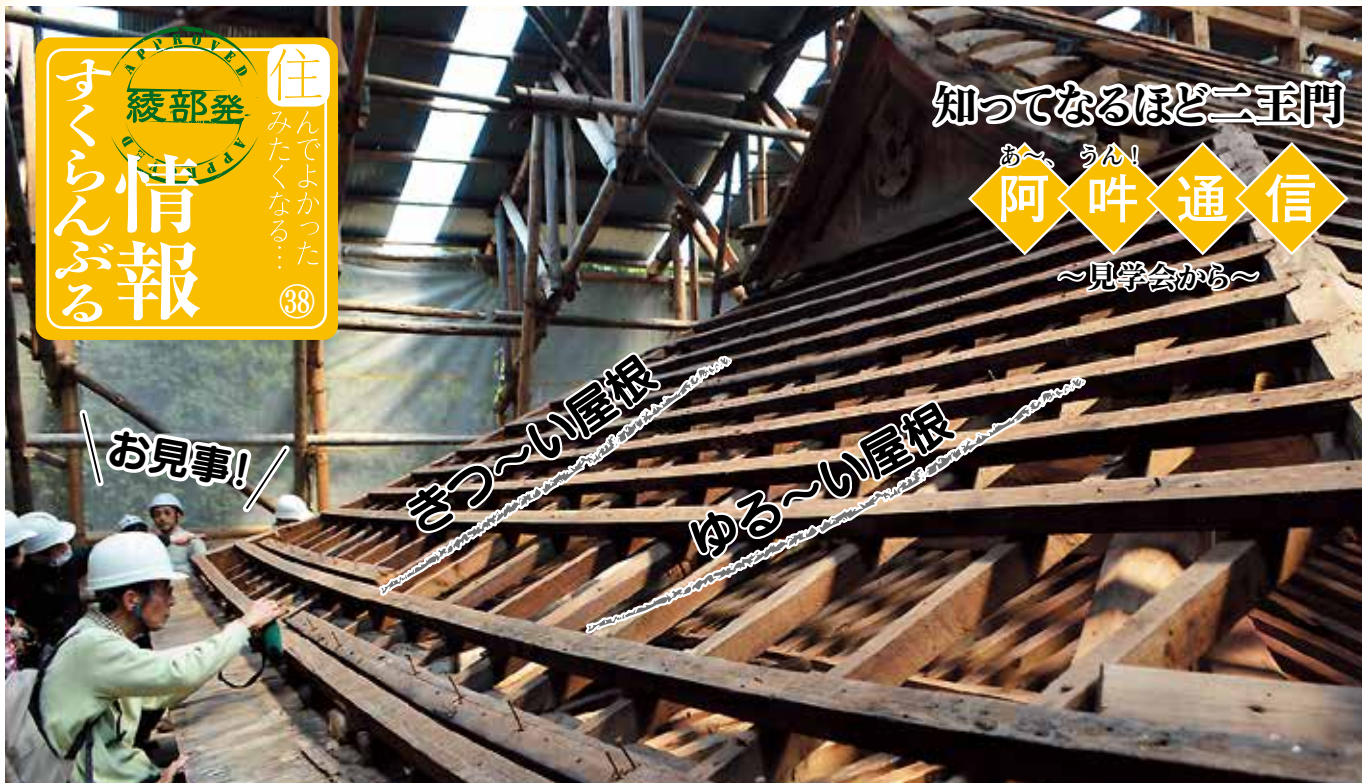
業膳喫茶 悠々 綾部市本町2丁目3  
TEL 0773(42)0425  
赤尾漢方薬局館内 FAX 0773(42)9573  
※店内の展示スペースは無料でご利用頂けます。

中丹映画大好き劇場  
第40回日本アカデミー賞 優秀アニメーション作品賞受賞  
この世界の片隅に  
6月4日  
①10:30 ②14:00 ③18:00  
前売り(一般)1,200円 (高校生以下)800円  
京都府中丹文化会館 ☎0773-42-7705

大家族の湯  
~臨時休館のお知らせ~  
メンテナンス作業の為  
6月21(水)22(木)  
休館日とさせていただきます。  
※ホテル・食事は通常通り営業しております。  
京 綾部ホテル 0773-40-5100

わたしたちは誰もが安心して暮らせるやさしい街づくりを目指しています。  
>スタッフ募集<  
☐ケアマネジャー  
ミストラル介護センター  
0773-47-5333 綾部市栗町土居ノ内31  
ミストラルサービス 検索



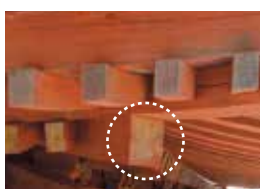


昭和25年の大規模改修から60年以上経過した国宝・光明寺二王門。今回は、4月16日に開かれた見学会から、改修中にしか間近に見られない、古の匠の技に迫ります。

### 勾配の異なる2層の屋根

平成28年度から30年度にかけて行われる今回の改修工事。傷みの激しい屋根の葺き替えと塗装の修復をしています。屋根は厚めの板を使う「榎葺き」。栗板を用い、三層に重ねて葺きあげます。

勾配のきつい屋根と緩い屋根を組み合わせた、上下2層の構造が特徴。きつい上屋で雨水を流れやすくして建物を守りつつ、下部に緩い小屋組



黄色を落とした小口には朱が見える



創建当時の部材も残る



2層構造が軒先の広がりを生む

みを設けることによって、約4層もの深い軒を出しています。

このような工夫により、屋根が緩やかなカーブを描き、四隅の軒先が空に突き出した、軽やかな印象を生んでいます。

### 小口は黄色から朱色に

4月16日の見学会には、午前十と午後の計5回で57人が参加。市資料館の三好博喜館長が、屋根構造などを解説しました。また、塗装は柱などが朱、壁が白、窓が緑青とした上で「垂木の小口の黄色を落としてみると、朱色が出た。小口だけは今回、本来の朱色に変更して塗り直す」などと説明。参加者も、間近に観察

### 見学者の声



中野美岐さん (寺町)

入り組んだ細工や平成の大修理を間近に見て、いろいろな発見がありました。長い年月を雪深い山中で持ちこたえてきた、昔の技術に感動します。完成後、また見に来たいと思います。

しながら、創建当時と昭和の改修時の部材の見分け方などを質問していました。

### 国宝修復へのご協力を

二王門プロジェクト実行委員会(川端勇夫会長)は、修復費用に充てる寄付を募っています。同委員会が市役所、観光案内所等で配布している専用振込用紙を使ってください。また、市役所社会教育課と資料館の窓口でも受け付けます。3千円以上の寄付には門を守る二王像をモチーフにした日本手ぬぐいを進呈。ご協力をお願いします。